

愛臨技学術部研究班活動報告書

所属：一般検査研究班 提出日：令和 5 年 5 月 15 日 報告者：佐藤 聖子

行事種別	研究会	行事番号	230000308	
開催日	令和 5 年 5 月 13 日（土）			
時 間	開 始	15：00	終 了	17：30
場 所	リップルスクエア			
テーマ	血尿・貧血からわかる希少疾患			
生涯教育履修点数	専門教科 20 点			
司 会	藤田医科大学病院 長嶋和子、佐藤聖子			
講 師	講演 1. 血尿からせまる疾患とアプローチ 日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院 野村 勇介 講演 2. 貧血からせまる疾患とアプローチ 日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院 入谷 康太 講演 3. 血尿、貧血からみつける希少疾患～PNH、aHUS～ アレクシオンファーマ合同会社 日高 亮			
内 容	本研究会は血液検査研究班と一般検査研究班の合同研究会として開催した。 希少疾患ではあるがゆえに血液内科医以外は診断経験がなく見逃されやすいと言われている、発作性夜間血色素尿症（HUS）と非典型溶血性尿毒症症候群（aHUS）に焦点を当てたテーマを取り扱った。 講演 1 では一般検査研究班より、血尿に遭遇した場合にどうするかを「血尿診断ガイドライン」に即した解説が行われ、医師の視点も含めて学ぶことができた。 講演 2 では血液検査研究班より、実際の症例提示では必要な追加検査も交えながら貧血について簡潔且つわかりやすい解説が行われ、貧血の原因が整理できた、という感想が多かった。 講演 3 では PNH と aHUS についてくわしく解説していただいた。臨床検査技師が見つけることで診断に寄与できた例についても情報提供され、今後の業務の励みになる内容であった。 講演 1、2 で WEB 参加者には Zoom の投票機能を用いて問いかけを行い、現地参加者は挙手により回答いただくことで、全員参加型の講演であったことも好評であった。			
参加者	総数：42 名（会員 42 名、県外会員 0 名、非会員 0 名、賛助会員 0 名、学生 0 名、その他 0 名、）・申込総数：47 名			
共催、後援など				

2022.10.12

[ここに入力]

[ここに入力]